

かたの



平成27年
8 / 1

市議会だより

議会ニュース

第4回議会報告会を開催しました



目次

- 2 議会ニュース
- 3-6 一般質問
- 6-7 委員会審査のあらまし
- 8 議会で決めたこと

平成27年第2回議会定例会を開催

平成27年第2回議会定例会は6月8日から26日までの19日間を会期として開き、市長提出案件22件を審議しました。

第4回議会報告会を開催

ご参加ありがとうございました。

第4回議会報告会

市議会では、開かれた議会を目指し、5月10日（日）午前10時30分から市役所別館3階中会議室にて、第4回議会報告会を開催しました。当日は15人のみなさまにご参加いただきありがとうございます。

報告会では、議長が挨拶を行った後、議会の取り組み等について報告し、続いて、平成27年度一般会計予算を審議するために設置しました予算特別委員会の報告並びに3月議会会期中に開催しました総務文教常任委員会及び都市環境福祉常任委員会の報告をそれぞれの委員長が報告し、各会派及び会派無所属議員が平成27年度3月議会で行った審議の内容等について報告しました。その後、意見交換会の時間を設けさせていただきました。

〈アンケートでの主なご意見〉

- ・ 報告は良くなったが、参加者が少ないのが残念。参加が増えるようPRをする必要があるように思える。
- ・ 一人ひとりの議員の議会審議へのまじめな取り組み姿勢が伝わってきた。
- ・ 議会報告会に初めて参加しましたが、議員さんの報告により、議会への関心が深まりました。市議会



- ・ 対して市民の関心を向けるための開かれた議会は本当に大切だと思います。参加者の中の厳しい意見、難しい内容、色々大変だなと思えました。議長のまとめで納得。いがみ合うのではなく前向きにしていきたいと望みます。
- ・ 運営方法の難しさを感じます。個性の強い市民の意見をどう採り上げるのか、一市民として考えてまいります。議長の答弁はとても良かったと思います。これからも一市民として、関心を持っていきます（スライドを利用しての予算特別委員会審査の報告はわかりやすかったです）。
- ・ 意見交換の時間をもう少し長く。報告会の市民参加への働きかけ、議会傍聴も。
- ・ このアンケートの集約報告は次の議会報告会で報告してください。

本会議の動き

第2回議定会定例会

今議会は、6月8日から26日までの19日間を会期として開かれました。

6月8日初日は施設組合への派遣議員を選出し、「人権擁護委員の推薦」の諮問を適任とし、「平成26年度一般会計繰越明許費繰越計算書」など9件の報告を受け、「専決処分事項報告（税条例等の一部を改正する条例）」など4議案を承認し、「公平委員会委員の選任」など2議案に同意し、「平成27年度介護保険特別会計補正予算（第1号）」を可決しました。

また、「個人情報保護条例の一部を改正する条例」など2議案を総務文教常任委員会に、「手数料徴収条例の一部を改正する条例」など2議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

22日～24日には、市政全般に対する一般質問（3～6ページ参照）を行い、24日一般質問終了後、「平成27年度一般会計補正予算（第3号）」が追加上程され、総務文教常任委員会に付託しました。

最終日26日は、2常任委員会の各委員長から付託案件の審査報告が行われた後、採決を行い、すべての議案を可決しました。最後に「議員の派遣」並びに、議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。

（会議結果は最終ページをご覧ください。）

市民クラブ

野口 陽輔
久保田 哲

「スポーツ・文化の促進について」 スポーツ・文化施設の充実を ほか

問 市民が気軽に、また主体的に充実したスポーツ・文化活動を活発に活動していくには、ハード面の整備が不可欠な課題と考えております。教育委員会では、既存施設の整備、改修や各種備品の整備について、今後、どのようなかたちでスポーツ・文化活動の促進に努めてまいられる考えをお持ちなのかをお聞かせください。

答 現在、本市では、体育協会加盟の41団体、文化連盟加盟の61団体、そして各種グループや個人の皆さんが市内のスポーツ・文化施設を利用し、活躍・活動さ

係諸団体や市民の皆様の一層の把握しつつ、市の公共施設等総合管理計画とも調整しながら、ビジョンとして取りまとめ、既存施設の整備、改修、充実への施策として実施していきたいと考えています。

ゆうゆうセンター 多目的ホールの ピアノ活用について

問 本市では、文化活動も大変活発に行われている。以前から、音楽関係の団体から音楽堂をつくってほしいとの要望がなされている。近隣市町村を見ても、交野だけが音楽堂がない。そこで、よく使われているのが私市のスポーツレクリエーションセンターの体育館、ゆうゆうセンターの多目的ホールなどである。利用者の方に聞くと、ゆう

ゆうセンター多目的ホールのピアノが非常に状態が悪いと伺っている。至急、対策を考えて欲しい。

答 今後、ピアノのメンテナンスや両ホールのピアノの使用頻度等を考慮しながら、場合によっては入れかえなど、可能な範囲で対応する。

その他の質問

交通政策基本法への取り組みについて。



ゆうゆうセンター多目的ホール

スポーツ振興について

会派無所属 片岡 弘子

要望 体育協会の方々には、早朝から日が暮れるまでスポーツのご指導をしていただいております。スポーツを通じ、子どもたちは挨拶等の社会のルール、人を思いやる気持ちなどを学んでおります。これは大変重要なことです。今後、子どもたちがスポーツに触れ合うことのできる環境づくりを要望します。

要望 交野の自然を満喫しながらウォーキングやジョギングなど健康づくりの場となっている「天野川緑道」には未整備区間があります。藤が尾地区、私市地区の緑道整備に向けた働きかけを要望します。

要望 市民ランナーが日々の練習の成果を発揮する場としても、マラソン大会の継続を要望します。

公明党

三浦美代子・友井 健二
新 雅人

子育て支援について

ほか

問 全国的に産婦人科医の確保が厳しい中、期限を設けて開設の目途を示せというのは、市が開設を後押しするどころか、早く募引きをしたかったのか？今後も産婦人科設置に向けて努力するよう要望する。

答 安心して産み育てる環境を整えることが重要。産婦人科医の確保に向けて引き続き取り組む。

要望 妊娠時の歯の検診は重要。妊婦歯科検診の助成を要望する。

がん検診受診率アップについて

要望 自己負担額が大阪府平均より高い。無料クーポンの継続と共に自己負担額の軽減を要望。

学習環境（少人数学級、土曜・放課後学習）について

問 昨年度から実施の市独自の少3・小4の35人以下の少人数学級の成果について。

答 児童一人一人のニーズにあった教育を進める上で効果が大きい。

要望 小5・小6まで更なる拡大実施を。

要望 学校図書館への学校司書の配置増加。

・交野版ブックスタート／4か月健診時に絵本の配布。

学校施設について

問 学習環境の改善（エアコンの増設置、トイレ改修）について。

答 大規模改造事業の補助

メニューを活用し、老朽化への対応を図りつつ、環境改善の対策も進めてまいりたい。

JR星田駅周辺のまちづくりについて

要望 まちづくりの検討状況を周辺地域の住民に周知を。

・まちづくりとあわせて駅周辺に公共施設等の集約を。



星田駅周辺

安全・安心のまちづくりについて

問 本年5月26日に空き家対策特別措置法が全面実施となったが、この法律では、特定空き家に認定と

なった建物しか対象にならない。認定に至らない空き家にはどのように対処するのか？

答 情報提供や助言等を行っていく。行政が関与すべき事業と判断した場合

は、建築基準法等の他法令等に基づく措置の適用も含めて判断していく。

問 空き家を出さない施策については？

答 空き家等対策計画の策定に向けて進めていきたい。

問 24時間営業のコンビニ

にAEDの設置をお願いしたいが、いかがなものか？

答 救命率向上のためにも重要性は感じており、他市の状況及び、設置効果を見きわめていきたい。

コミュニティバスについて

要望 路線バスの撤退がないようにしつつ小型バス等の工夫で外出支援として移動手段の確保をする方策を早急に検討するよう要望。

会派無所属 兼田 龍洋

地域コミュニティについて

問 少子高齢化による社会情勢の変化や住民ニーズの多様化に伴い、地域力のあがるコミュニティ創りを促進することが求められており、区長会制度の課題や今後の方向性について、何らかの対策を検討していく必要があると考えているが、市の考えをお聞かせ下さい。

答 現状の区長会制度は、昭和46年から実施している地域コミュニティ制度であり、社会情勢の変化や担い手不足等、市としてもいくつかの課題がある事は認識していることから、現状の制度の良い部分は継承しながら、課題に対しては地区と連携を図りつつ、より良い仕組みへと発展できればと考えております。

日本共産党

中上さち子
皿海 ふみ

憲法解釈をゆがめるおそれのある 平和安全法制について

ほか

問 市長は憲法擁護の義務を負う立場にある。憲法解釈をゆがめる平和安全法制いわゆる「戦争法案」に対する認識をお聞きます。

答 憲法解釈の域を超える可能性も指摘されているところであり、より慎重な議論がなされるべきであると考えている。

意見 成立すれば憲法違反の行為を地方自治体に押し付け巻き込むおそれがある。「戦争法案」は廃案しかない。「平和と人権を守る都市宣言」を掲げる市長として「戦争法案」を許さない立場を明確にし、貫いていただきたい。

高い国保料の引下げを

問 国保料が値上げされた

が昨年との比較は。
答 所得2百万円の4人家族で1万2千円の増である。

問 国は今年度から国保料引下げのための財政支援を実施。交野市も国保料を下げるべきと考えるが。

答 支援金充当で1人当たり3千5百円軽減だが、市財政を勘案すると困難。

要望 市財政は積立金を50億円に増やす黒字状況。一般会計からの繰入増で国保料の引下げを要望。

ゆつゆつバスの増便を

問 共産党の「市民アンケート」でゆつゆつバス増便を求める声は根強い。高

齢者への外出支援策は。
答 高齢者だけでなく市民

全体の公共交通網の整備の検討が必要と考える。

問 減便の影響で乗れない悲しい思いや行事に参加しにくい等の声がある。

答 現在の運行形態で1便増やすのは困難である。

要望 実態・要望に即していない運行の見直し、ゆつゆつバス増便を求める。

学校トイレの改善について

問 学校のトイレは洋式が少なく老朽化も深刻である。災害時の避難所でもあり、計画的な整備が急がれる。現在の洋式化率と、今後の改修の計画は。

答 小中学校の洋式トイレの割合は23%である（屋外



学校トイレ

トイレは6%）。トイレ整備の必要性は認識しているが、学校施設全体の老朽化に対応する大規模改修と合わせて検討していく。

問 市役所のトイレも洋式が少なく、高齢者等が利用しにくい。改善すべきでは。
答 来庁者も多く、利便性の改善に努めたい。

道路の整備について

問 市道星田北線（妙見口（星田北方面）は、道路が狭く歩道がないため、通行が危険な状況である。安全な道路整備に着手すべきと考えるが、市の考えは。

答 現在検討中の星田北まちづくりの状況をふまえ、市の事業全体・財政状況との関係の中で、事業化に向けて検討していきたい。

その他の質問

一、子どものインフルエンザ予防接種助成の実施を

一、機能支援センターについて

福祉行政について

会派無所属 坂本 顕

問 認知症高齢者支援策の充実について。

答 認知症高齢者の支援には、医療との適切な連携が不可欠となることから、医療・介護・地域をつなぐ「認知症支援員」、さらに早期の発見と対応が重要であることから「認知症初期集中支援チーム」の配置などにより地域で支える仕組みづくりに取り組みたい。

提案 独居高齢者宅に設置している「緊急通報システム」は7月より対象が拡大されるが高額な割に思うほど効果が期待できないと考える。神戸市では一般電話回線を使用した消防局と近隣の協力者が連携した救護システムがあるがこちらを参考にしてはどうか。

その他の質問

特色ある教育の取り組みについて。

交星クラブ

浅田 耕一
前波 艶子

安心・安全なまちづくりについて ほか

問 本市の安心・安全なまちづくりを確立する上で、防災対策の基本となる交野市地域防災計画が策定された。今後、この計画に基づき、どのような対策が講じられるものか。

答 組織体制の確立や行動マニュアルの策定も必要なことであるが、まずは防災意識の向上が何よりも重要と考える。そのため、職員に対してはまず、これまでの防災訓練よりもさらにワンランク上げた図上訓練を行うなど、高い防災意識の醸成を目的とした訓練を実施。また市民に対しては地域防災リーダー養成講座等の研修会を開催し、活発な自主防災活動の推進に力を入れていく。結果、市民の自主防災組織が中心となっ

て、市、警察、消防、自衛隊といった行政がサポートする形で本格的な避難所運営訓練の実施に至り、交野市としても防災意識の浸透を感じたところである。

防犯カメラの

設置について

問 犯罪を未然に防止するという観点からもその効果が期待される防犯カメラの設置について、子どもたちの安全を守るために、平成27年度に市内小学校の通学路に各5台ずつ設置がなされるものであるが、今後の設置に係る市の考えは。

答 今回の50台の設置が市内危険箇所すべてを網羅しているものとは考えておらず、子どもたちをはじめ女性や高齢者など広く市民の

安全を確保するためにも、交野警察等の意見を聞きながら、継続的に補完していきたいと考える。

交野市産業振興

基本計画について

問 交野市産業振興基本計画にも掲げられている「交野ブランドの創出」について、現在、「ブランドコンセプト」が確定し、名称の募集が行われたところであるが、今後の展開についてはどのように考えているのか。

答 交野ブランドの取組みは、観光振興を含め様々な産業分野に関わる取り組みであると考える。そのため、交野ブランドとしての認証商品が増えてきた場合には、様々な情報発信ツールを活用してシティブロモーションとしての役割を担わせることも1つの手法と考える一方、グルメまつりやマルシェといったイベント的な事業にも活用でき

るものと期待している。

教育行政について

要望 新学校給食センター

の建設については、様々な課題を抱えながらも、非常にタイトな工期であったにもかかわらず、ほぼ予定通りに進捗していると聞き及ぶ。市内の小中学校の児童生徒は当然ながら、その保護者の方までと、非常に多くの市民が運用開始を待ち望んでいる。平成28年4月の運用開始まで、あとわずかとなるが、残り工期についても、また職員等への研修も含め適切な事業の進捗管理をお願いする。



建設中の新学校給食センター

委員会審査のあらまし

総務文教常任委員会
(6月11、24日)

交野市個人情報保護条例の一部を改正する条例など3議案を可決

議案第33号 交野市個人情報保護条例の一部を改正する条例

▼概要 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人情報保護に関し所要の改正を行う。

▼主な質問

問 先般、年金機構で個人情報流出した事件があり、本当に市民の情報が守られているのか疑問に感じている。制度実施に当たり、セキュリティ体制や市職員への対応は。

答 セキュリティについては、総合行政ネットワークという地方公共団体専用回線を使用し、一般回線からの侵入ができない対策が施されている。職員向けには、業務管理規程の策定や職員研修の実施をしていく。

▼討論 反対討論 様々な個人情報、国や自治体が

委員会審査のあらまし

一つの番号によって管理することは、市民にとつては、極めて重要な情報を監視されることを意味し、プライバシーの侵害や情報漏えいの危険性もある。マイナンバー制度そのものを導入すべきではないという立場から、反対する。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第35号 平成27年度
交野市一般会計補正予算
(第2号)

▼概要 歳入歳出それぞれ39万5000円の減額補正及び債務負担行為の追加。

▼主な質問
問 私部西線道路事業用地買収関係費用が減額され、工事費が同額計上されているが、工事概要は。

答 本年度も用地買収が継続すると想定し当初予算を計上していたが、本年3月に交渉成立し、契約を締結したため、同額を工事費に振り替えた。現在は登記移転手続き中。工事内容は、交野市駅北交差点北側から梅が枝方向に約70m区間、車道の直線化や両側歩道拡幅などの整備を実施。工事契約は夏頃、秋には着手、年内終了の予定。

▼結果 可決（満場一致）

議案第38号 平成27年度
交野市一般会計補正予算
(第3号)

▼概要 浸水対策工事に係る歳入歳出それぞれ2000万円の増額補正。

▼主な質問
問 同様の工事は、当該区間以外の周辺水路についても必要ではないのか。

答 今回、改修の区間は、構造物が腐食し崩落し、最優先で改修を行う必要がある。他の区間の詳細な点検はできていないが、過去の大雨災害で、崩落等連絡があった箇所は既に緊急対策工事によって対応済み。

▼結果 可決（満場一致）

議案第34号 交野市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

▼概要 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再

交付に係る手数料を定める。

▼主な質問
問 住基カードについては、今年2月末までで2973枚、人口の3.8%への交付とのことだが、マイナンバー制度導入に係る、個人番号カード交付の数値目標は。

答 3か月間で6500枚、人口の8.3%への交付を見込む。

▼討論 反対討論 マイナンバー制度のシステム改修費は、26、27年度で約1億3000万円だが、個人番号カード交付目標数については、とても現実的とは言えない。多額の税金を投入する一方、メリットは見えにくく、情報流出による被害も深刻である。個人情報保護に実効ある対策が示されていないマイナンバー制度そのものに反対の立場から、反対する。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第36号 平成27年度
交野市下水道事業特別会計補正予算（第1号）について

▼概要 歳入歳出それぞれ5350万円の増額補正及び地方債の変更。

議会トピックス

3議員（前職含む）が全国市議会議長会から議員在職表彰を受賞

6月17日の第91回全国市議会議長会定期総会において、4月1日を基準日として、当市議会から、浅田耕一議員、前波艶子議員、坂野光雄前議員の3名が15年以上在職議員として表彰を受けられました。



浅田耕一議員



前波艶子議員



坂野光雄前議員

▼主な質問
問 なぜ、この時期に補正予算で計上したのか。

答 昨今、国の補助金が震災復興やオリンピック関係に流れ、内示額が提示されるまでは額がわからなかつたため、内示額の提示後、補正予算として計上した。

▼結果 可決（満場一致）

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）											
	無所属		共産		公明		市民		交星			
案 件 名	兼田	坂本	片岡	皿海	中上	友井	新	三浦	久保田	野口	浅田	前波
(議案第33号) 交野市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
(議案第34号) 交野市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※無所属は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党、市民は市民クラブ、交星は交星クラブです。

※1 前波議員は議長として立場上、採決には参加していません。

平成27年第2回議会定例会（6月8日～6月26日）

案 件 名		本会議結果
選1号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙について	当選
選2号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙について	当選
諮1号	人権擁護委員の推薦について	適任◎
報1号	平成26年度交野市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報2号	平成26年度交野市一般会計継続費繰越計算書について	報告
報3号	平成26年度交野市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報4号	平成26年度交野市水道事業会計継続費繰越計算書について	報告
報5号	交野市土地開発公社の経営状況について	報告
報6号	交野市体育文化協会の経営状況について	報告
報7号	交野市水道サービス株式会社の経営状況について	報告
報8号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報9号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
議27号	専決処分事項報告について（交野市税条例等の一部を改正する条例）	承認◎
議28号	専決処分事項報告について（平成26年度交野市一般会計補正予算（第9号））	承認◎
議29号	専決処分事項報告について（平成26年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第5号））	承認◎
議30号	専決処分事項報告について（平成26年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号））	承認◎
議31号	公平委員会委員の選任について	同意◎
議32号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意◎
議33号	交野市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決○
議34号	交野市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	可決○
議35号	平成27年度交野市一般会計補正予算（第2号）について	可決◎
議36号	平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	可決◎
議37号	平成27年度交野市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	可決◎
議38号	平成27年度交野市一般会計補正予算（第3号）について	可決◎
	議員の派遣について	決定
	議会運営委員会の所管事務調査について	決定
	常任委員会の所管事務調査について	決定

※選は選挙、諮は諮問、報は報告、議は議案です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。